



広島バイオテクノロジー推進協議会 概要

「広島バイオテクノロジー推進協議会」は、広島県内の産、学、官の緊密な連絡協調により、バイオテクノロジーの開発普及に関する情報交流、調査研究、人材養成及び開発された技術活用等を積極的に推進し、広島県の産業振興と県民生活の向上に貢献することを目的とした会です。

設立は、昭和60年(1985年)で、すでに39年あまりの歴史があります。

この会では、

- (1) バイオテクノロジーの開発、普及に関する情報交流
 - (2) バイオテクノロジーの開発、普及に関する調査研究
 - (3) バイオテクノロジーに関する人材養成、研究及び研究成果活用方策等の連携、援助
 - (4) バイオテクノロジーに関する総合的な提言
- 等の事業を実施しています。



また、会員間のバイオテクノロジー技術等の情報交流の機会を持つため、先端的な「広島バイオフィーラム」、県内研究機関の研究員や農業系高校生の「研究成果発表会」の開催を行っています。

さらに、新型コロナ禍においても、情報提供の機会を設けるためWeb講演会の開催、またホームページやメールマガジンでの情報発信を行っております。

会員は令和6年6月末現在で、県内企業、法人、生産者団体72社、大学、高等学校等の教育機関並びに行政機関45機関、他個人会員など合計140名の方が入会されています。

会費は無料です。様々な分野からのご入会をお待ちしております。

【役員紹介】

会 長	江 坂 宗 春	広島大学 名誉教授
副会長	梁 井 秀 樹	広島県立総合技術研究所 農業技術センター長
	三 島 豊	三島食品株式会社 代表取締役会長
	杉 山 政 則	広島大学 未病・予防医科学共創研究所 所長 広島大学大学院 医系科学研究科 教授

広島バイオテクノロジー推進協議会 入会申込書

年 月 日

広島バイオテクノロジー推進協議会会長 殿

広島バイオテクノロジー推進協議会に入会します。

入会に当たって、下記の質問にお答えください。（該当するものに○をしてください）

Q1 御社のバイオ関連事業への取組について（所属先のない場合は、回答不要です）

- () 既にバイオ関連事業に参入している
() 自社技術を活かして新規に参入したい
() 当面、バイオ関連事業に参入する予定はない
() その他【

Q 2 当協議会に期待されること

- () 会員企業・大学等との共同開発を図りたい
() シーズを持っており、製品化を図りたい
() 会員企業との情報収集・交流を図りたい
() その他 【

Q3 会員区分について () 法人会員, () 個人会員

住 所		(〒)		
会社・団体名				
TEL・FAX				
連絡 窓口	所 属	役 職	お 名 前	E-mail

注) 複数名で申し込まれる場合は、この協議会の連絡窓口となる方に○印を付けてください。
法人会員の方は、下記協議会HPに、法人名が記載された名簿が公表されることを御了承ください。
※入会情報の公開について支障がある場合は、事務局に相談してください。

(送付先) 広島県農林水産局農業技術課(協議会事務局)

F A X 082-223-3566 **E-mail** nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

協議会HP <https://inst-prev-med.hiroshima-u.ac.jp/bio/>

